

人材育成事業【弘前大学】

1 青森ブランドの価値を創る地域人財の育成（大学 COC 事業）

人口減少等の課題を克服し、「青森ブランド」価値の創造を目指す青森県、弘前市と協働し、大学が一体となり、青森を愛する気持ちを礎として新しい未来を切り開き、地域の産業・生活・社会システムに新たな価値を創造できる「青森ブランド地域先導人財」を育成する。

2 オール青森で取り組む「地域創生人財」育成・定着事業（COC+）

青森県の課題である人口減少克服のため、本学と青森県内の 8 大学 1 高専、青森県、青森市、弘前市、八戸市、むつ市の 5 自治体が連携・協力し、「地域で生活し、地域で働き、地域創生に取り組む人財」の育成を進め、学生の地域就職率の向上、雇用創出を目指す。

3 めざせ！じょっぱり起業家。青森の魅力を高める中核人材育成事業

本事業は経済産業省「サービス経営人材育成事業」の採択を受け、『めざせ！じょっぱり起業家。青森の魅力を高める中核人材育成』というプロジェクト名で実施している。平成 27 年度から実施しており、つがる弁の「じょっぱり精神」（諦めない精神）と強い郷土愛をもった観光産業・食産業分野で活躍できる起業家人材を育成するプログラムを構築するものである。

4 子どものこころの発達研究センターによる教育研究事業

様々な分野から子どものこころの問題に関する医療的支援や教育・研究活動を推進する。東北地区の子どもに対する支援体制の整備及び研究拠点の創生を行い、先行 5 大学のセンター、新たに設置された鳥取大学のセンター及び福島大学との連携による子どものこころに関する支援の全国的な底上げを行う。

5 寄附講座「地域救急医療学講座」による地域の救急医療に関わる人材の育成

弘前市を中心に、地域の救急医療全般にわたる研究を行うことを目的とする。そのための中核施設として、弘前大学大学院医学研究科に寄附講座「地域救急医療学講座」を設置する。本寄附講座が中心となり、地域の救急医療に関わる人材の育成を行う。

また、本寄附講座が行う救急医療に関わる研究成果の公表や、各種講演会の企画・開催等を通じて、地域住民に対し救急医療全般にわたる知識を啓発、普及するとともに、これに関わる具体的な方法や行動を指導、助言する。さらに、これに関わる社会的基盤の整備と地域システムの構築を目指す。

6 大学院保健学研究科 被ばく医療人材育成推進プロジェクト

これまで被ばく医療の教育・研究で培った人的・知的資源を活用し、世界に貢献しうる人材育成のための教育・研究拠点の構築を目指して、被ばく医療人材育成推進委員会の下、被ばく医療に関する研修、訓練の参加、放射線看護の教育支援、放射線リスクコミュニケーションの教育・実践、国際連携による教育・研究等の交流促進等を実施している。

7 つがるブランド地域先導ナース育成事業

病院からつなく地域包括ケア看護実践者育成コース

地域包括ケアシステムの構築が推進されている中で、病院で勤務している看護師が在宅療養や地域ケアの現状を知る機会が少ないという現状がある。本事業は、病院看護師が地域完結志向で在宅療養を推進できるように必要な知識・技術を習得するために、約半年間の講義・実習・事例検討の形態による研修プログラムを実施している。

8 白神自然環境人材育成講座

白神山地をはじめとする青森県の自然環境に深い見識をもち、環境の保全に配慮しながら、自然資源の管理と活用をすることのできる人材の育成を目的とする。

本学初の履修証明プログラムとして開設。弘前大学が教養課程において開講する講義科目と、白神を深く学ぶ特設科目を組み合わせた 10 科目の専門人材育成講座で、白神山地と周辺地域について体系的に学ぶ。特設科目の約半分が実査とワークショップから成り、実践的に学べるのが特徴。